



朝風

令和2年度
学校報No.8
令和2年5月28日
大仙市立
大曲南中学校



第1回 パワーアップ

チャレンジし続ける、行動し続けることで新しい力が生まれてくる。

本校では、学校の周囲約1.5kmのコースを走り、自己タイムの更新に挑戦することで体力と精神力の向上を目指す、「パワーアップタイム」を年5回計画しています。5月26日には、その第1回目を実施しました。この日に向けて、部活動の休みの日等に時間を見つけて自主的に走る生徒の姿を見かけることができました。「パワーアップタイム」は他の人と競うこと以上に、自分自身の記録と向き合うことを大切にしています。今回は、参加生徒全員が完走することができました。今日の記録を基準として、その更新に向けて挑戦し続けられる生徒の育成を目指します。

ようこそ夏〇先生! 教育実習スタート



本校の卒業生で、現在短期大学の2年生である伊〇夏〇さんが、3週間（5/25～6/12）本校で教育実習を行います。学級指導は1年A組を中心とし、教科は全学年の国語を担当します。高校時代は県内屈指のバスケットボールの強豪校で練習に励んだという、夏〇先生にインタビューしました。

Q：現在大学で頑張っていることは何ですか？

A：短期大学は、4年制の大学の半分の期間で学び終えなければなりません。4年制大学に負けないように、復習に力を入れています。

Q：趣味や特技を教えてください。

A：現在大学で2つのサークルを掛け持ちしています。バスケットボールサークルとアナログゲームサークルです。特に、アナログゲームは複数の人と直接会って行うものが多いので、コミュニケーションを図るのに打って付けです。

Q：中学生時代の思い出を教えてください。

A：ひたすら部活のバスケットボールに専念していました。3年生の時の担任だった後〇高〇先生の無茶ぶり交じりの応援を受け、負けず嫌いを発揮して走り切った校内駅伝も忘れられない思い出です。

Q：将来の夢を教えてください。

A：生徒たちに「新しい」や「すごい」を与えられる先生を目指しています。新しい知識や、本人の可能性を見つけるサポートができるように努力していきます。

Q：最後に、後輩（南中生）に一言お願いします。

A：今しかできないことは、たくさんあります。逆に、未来でしかできないこともたくさんあります。いろいろなことを試してみてください。ちょっとしたところから、自分らしさを見つけれられるかもしれません。

* 身近な先輩である夏〇先生との交流を通して、たくさんを感じ、学んでほしいと思います。